

●これらの装置は、IP67/NEMA6基準で保護されていますが、水に浸けてはなりません。本装置が溶剤から受ける影響は保証出来ませんので、溶剤との接触は回避して下さい。

●20～30分以内で温度が急速に変わる環境では使用は避けて下さい。例えば、寒い車内から、暖かい室内へ持ち込んでの作業、等。

●周囲温度の変化は、本装置の精度に影響を及ぼします。稼動可能な温度は、-10～50℃、若しくは、14～122Fです。

もし、ディスプレイに「OVERLOAD」と表示されたら、直ぐに荷重を取り外して下さい。過荷重の状態である事を示しています。荷重が、本装置のWLL(使用荷重限度)内であるかどうか確認して下さい。「OVERLOAD」と表示され続ける場合は、販売店に連絡して下さい。

保証、校正(キャリブレーション)、修理

●本製品には、1年間有効の「キャリブレーション証明書」が同梱されています。その満期の日付が過ぎる場合は、ストレートポイント、若しくは、認可されたキャリブレーション業者により、再度キャリブレーションされる事を推奨します。

●詳しくは、ストレートポイントのサービス部門、若しくは、販売代理店にお問い合わせ下さい。本装置の動作がおかしい場合は、新しいバッテリーに交換して確認して下さい。そのテストをして、異常があれば、販売代理店に連絡し、不具合を報告して下さい。不具合を報告する際、問題の全容と、どのような作業に使っていたかを詳しく説明して下さい。

●ストレートポイント(英国)社が提供する、不具合に対する製品保証期間は、メーカーから納入されてから1年間です。

●製品保証条件

- 1) 本製品が、本書マニュアルに記載されている通りに使用されている事。
- 2) 当社は、本装置各固体の出荷前キャリブレーションにあらゆる努力を払っている為、本装置に不正確な値が表示される事に対する責任は負いません。
- 3) 不具合が発生した場合、本装置は、下記に返却して下さい。
- 4) 不具合が、誤った使用によって発生したと弊社が判断した場合、製品保証は無効となり、従って修理代金は請求されるものとします。



ラジオリンクプラス(手持ちディスプレイ付き) RLP
無線コンパウンドプラス(手持ちディスプレイ無し) CP

-取扱説明書No.SU3345-

 **株式会社**
ルッドリフティングジャパン

本社 〒547-0001 大阪市平野区加美北9-7-14 TEL:06-6795-6717 FAX:06-6795-6718
東京営業所 〒135-0064 東京都江東区青海2-7-4 the SOHO 1132号 TEL:03-6457-1747 FAX:03-6457-1748

URL <http://www.rud.co.jp/>

はじめに

●すべての製品は、ストレートポイント・リミティッド、及びストレートポイント・インコーポレーティッドにより生産販売され、その購入者、及び、ユーザー様は、その製品の安全な使用方法、正しいメンテナンス方法、及びその使用方法に関して、完全に熟知しているものと理解した上で販売されています。

●製品の安全な使用、適切なメンテナンス、及び使用方法に関しては、ユーザー様がその責任を負うものとします。

●間違った使用方法、乱用、過荷重、若しくは不適切な手入れや保守作業により、製品が故障する場合があります。

●ストレートポイント・リミティッド、ストレートポイント・インコーポレーティッドにより生産販売された製品は、政府、業界多くの基準に適用対象となっています。本書では、それらすべてについての言及はしておりません。例えば、ASME B30.26-2010「着脱可能な荷重表示装置」などの、最新の基準については言及しています。

●ストレートポイント・リミティッド、ストレートポイント・インコーポレーティッドの印刷物に記載の製品仕様は、新品、若しくは新品相当の製品に対してのみ有効です。定格荷重は、通常の周辺雰囲気内での本製品使用時の最大荷重で決まります。製品とその荷重容量を選択する際、衝撃荷重や、異常な状態で使用する場合がありますかどうかを確認して下さい。

●ストレートポイント・リミティッド、ストレートポイント・インコーポレーティッドのカタログに記載されている商品の中には、他メーカーから供給される艀装部品と組み合わせて使用されるように設計されているものがあります。

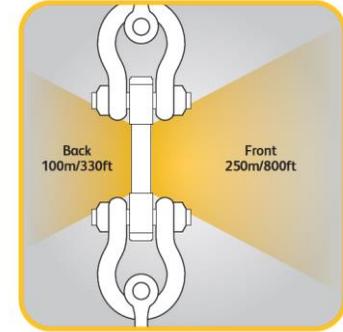
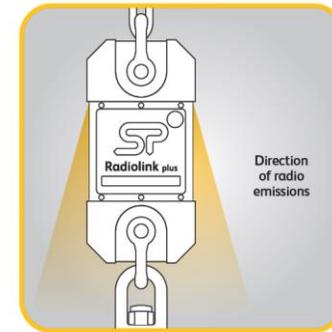
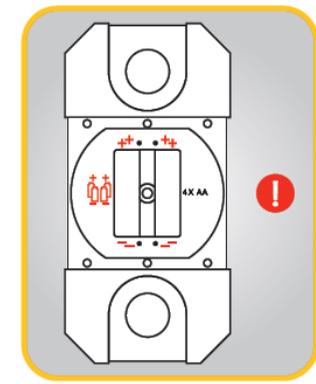
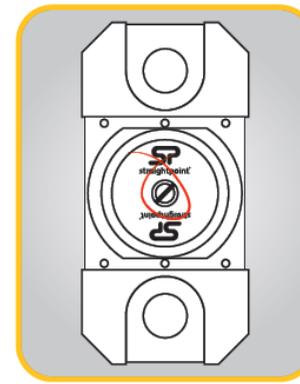
●政府が施行している規準や、業界の技術マニュアルはもとより、それら他の艀装部品メーカーから出されている製品マニュアルの説明を読み、理解しておかなければなりません。

●ストレートポイント・リミティッド、ストレートポイント・インコーポレーティッドの各製品の定格荷重、設計要素、及び効率評定は、磨耗、誤使用、過荷重、腐食、変形、内部の改造、及びその他の使用条件により左右されます。ストレートポイント・リミティッド、及びストレートポイント・インコーポレーティッドにより製造販売される全ての商品のテスト荷重は、他に明示されていなければ、使用荷重限度(WLL)の2倍です。

取扱方法

●マイナスイドライバーを使って、ラジオリンクの裏側のカバーを取り外して下さい。電池を入れ、カバーを閉め戻します。

●バッテリーが正しく取り付けられ、極性も正しいか確認して下さい。



●ラジオリンクにバッテリーを取り付けたら、ラジオリンクの容量に応じた容量のシャックルを取り付けて下さい。

●全てのラジオリンクの前面に、WLL(使用荷重限度)が表示されています。(例: Max.5te x 0.001te)ラジオリンクの使用を開始する前に、そのロードセルの容量が、使用する目的に対応しているかどうかを確認して下さい。

●ストレートポイント社としては、Crosby社製シャックルを推奨します。

●ラジオリンクを使用する際、オペレーターは安全な距離を保って作業して下さい。但し、電波の届く範囲内で、且つ、ラジオリンクの電波出力ポートの方向を向いている必要があります。

●衝撃荷重は避けて下さい。大きな捻じれの力を与えると修理が出来ない程の損傷を与えてしまいます。

●ラジオリンクRLPを手持ちディスプレイHHPと組み合わせて使用する際は、HHPの取扱説明書SU3479を参照して下さい。

●ストレートポイント社純正のフライトケースに入れ保管して下さい。長期間保管する場合、ロードセル、手持ちディスプレイの電池を取り外しておいて下さい。